NEOJAPAN

desknet's NEO

かんたん操作マニュアル【管理者編】

ファイル転送

desknet's NEO V9.7対応版



© NEOJAPAN Inc.

Index

1. ファイル転送をご利用いただくには①②
2. ファイル転送の管理者設定メニュー
3. ファイル転送の機能管理者を設定する
4. ファイル転送の共通設定を設定する①②
5. メールサーバーを設定する
6. メール本文を設定する
7. 各ユーザーの送信履歴を管理する①②

ファイル転送機能とは・・・

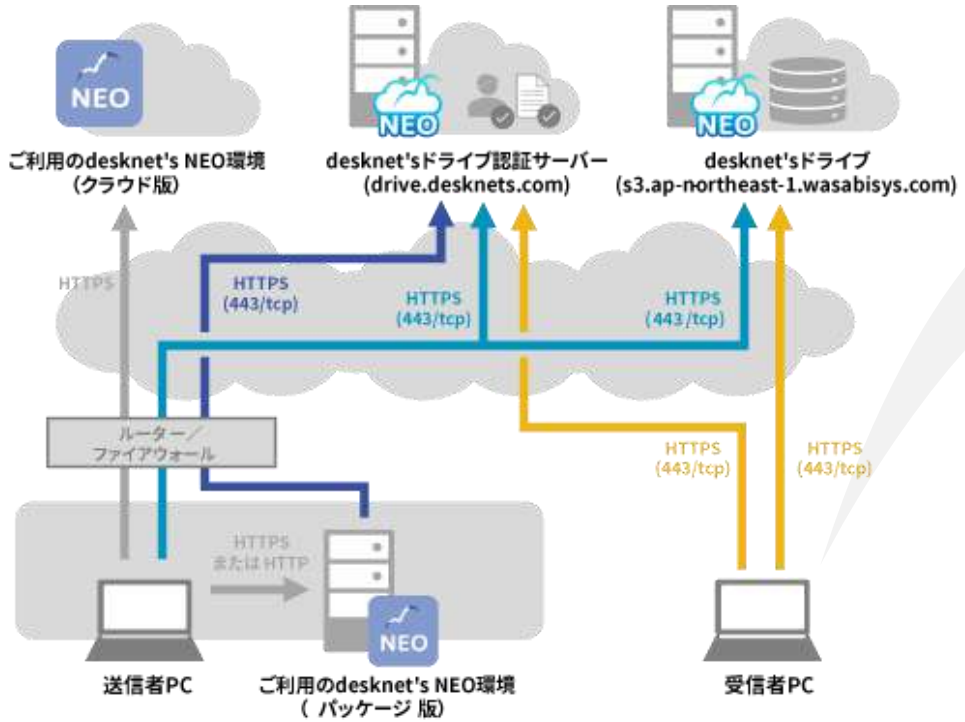
1ファイル最大5GBまでの大容量ファイルを、インターネット上のクラウドストレージ「desknet'sドライブ」を介して送信できる機能です。
送信したファイルは「desknet'sドライブ」上に自動アップロードされ、受信者にダウンロードURLが記載されたメールが送付されます。受信者はダウンロードURLを開き、送信者が設定したパスワードで認証を行うことで、ファイルをダウンロードできます。

© NEOJAPAN Inc.

01 ファイル転送をご利用いただくには①

事前確認①

ファイル転送のご利用には追加のネットワーク要件があります。ご利用のネットワーク環境に制限がないことをご確認ください。



ネットワーク要件

ファイル転送を利用する場合、以下の追加ネットワーク要件を満たす必要があります。

- ファイル転送を使ってファイルの送信およびファイルのダウンロードを行うすべてのクライアントPCからdesknet'sドライブ（s3.ap-northeast-1.wasabisys.com）に対して、直接またはプロキシサーバー経由でHTTPS通信（443/tcp）が行えること
- ファイル転送を使ってファイルのダウンロードを行うすべてのクライアントPCからdesknet'sドライブ認証サーバー（drive.desknets.com）に対して、直接またはプロキシサーバー経由でHTTPS通信（443/tcp）が行えること
- パッケージ版をご利用の場合、ご利用のdesknet's NEOサーバーからdesknet'sドライブ認証サーバー（drive.desknets.com）に対して、直接またはプロキシサーバー経由でHTTPS通信（443/tcp）が行えること

※受信者PCからご利用のdesknet'sNEO環境へのアクセスは行われません。
※上記のほか、ご利用のdesknet'sNEO環境からメールを送信するためのSMTPサーバーをご用意いただく必要があります。Microsoft 365およびGoogle WorkspaceのSMTPサーバーも利用可能です。（パッケージ版でMicrosoft 365およびGoogle WorkspaceのSMTPサーバーを利用する場合、desknet'sNEO環境をHTTPSで構成する必要があります）

現在ご利用のPC環境からdesknet'sドライブへのアクセスが行えることを確認できる、テスト用ダウンロードURLをご用意しています。
テスト用ダウンロードURL（パスワード：test）

上記URLにアクセスしてもパスワード認証ページが表示されない場合、またパスワード認証後にテスト用ファイルのダウンロードが行えない場合、ご利用のPC環境からdesknet's認証サーバーおよびdesknet'sドライブへのHTTPSアクセスが制限されている可能性があります。

© NEOJAPAN Inc.

01 ファイル転送をご利用いただくには②

事前確認②

ファイル転送をご利用になる場合、[管理者設定] >[外部サービス連携設定] > [ドライブ連携設定]にて、
ドライブキーの設定状況をご確認ください。

■クラウド版ご利用の場合
ドライブ連携設定にて、各項目の値が表示されているかご確認ください。





※ネオジャパンからファイル転送利用可能の連絡を受け取った後も有効期限などの値が表示されない場合、
また「最大使用可能容量」にdesknet's NEOのご契約ユーザー数とは異なる値が表示されている場合は、
弊社サポート窓口までお問合せください。

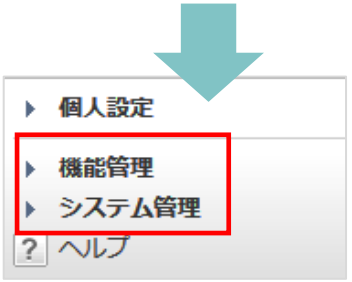
■パッケージ版ご利用の場合
ご利用になる容量に応じた「**desknet'sドライブ年間ライセンス**」をご購入いただくことで、本機能をご利用いただけます。

© NEOJAPAN Inc.

02 ファイル転送の管理者設定メニュー

システム管理者またはファイル転送機能の機能管理者でファイル転送機能を開き、右上の歯車アイコンをクリックすると、管理者の設定メニューが表示されます。





▼【機能管理】
ファイル転送管理

▼【システム管理】
設定状況
共通設定
管理者設定
送信メールサーバー設定
メール本文設定

※機能管理者

※システム管理者

※【システム管理】はシステム管理者のみ設定可、
【機能管理】はシステム管理者及び機能管理者のみ設定可。

© NEOJAPAN Inc.

03 ファイル転送の機能管理者を設定する

ファイル転送機能の機能管理者を設定します。

機能管理者としてファイル転送機能内でシステム管理者と同権限を付与することができます。

設定はユーザー単位またはロール単位に付与できます。

機能管理者はファイル転送の機能管理メニュー「ファイル転送管理」から、管理対象に設定した組織に所属するユーザーの使用状況の確認などが行えます。

■[システム管理]>[管理者設定]



© NEOJAPAN Inc.

04 ファイル転送の共通設定を設定する①

ファイル転送機能の共通設定を行います。

■公開期限の上限日数
ユーザーがファイルを送信する際に設定できる公開期限の上限値を設定します。

■アップロード容量制限
1ユーザーが使用できるドライブ容量の上限値を設定します。1000MB以上のファイル送信を許可する場合は、この設定を1000より大きい値に設定します。

注意事項
全ユーザーの合計ディスク使用量が提供されたドライブ容量を超過した場合、新しいファイルを送信できなくなります。

■個人毎の差出人設定
ファイル送信時の差出人を個人毎に設定するか共通の差出人を使用するのか設定します。

※「共通の差出人設定を使用する」とした場合、「05.送信メールサーバー設定」で設定する「送信元メールアドレス」を差出人のメールアドレスとして使用します。

次のページ

■[システム管理]> [共通設定]



© NEOJAPAN Inc.

04 ファイル転送の共通設定を設定する②

ファイル転送機能の共通設定を行います。

■送信時の「パスワード」
管理者側で、ファイル送信時のパスワード設定を「必須」または「任意」にするかを設定します。

■送信時の「パスワード」初期設定
パスワードの初期値を自動生成するか設定します。

■送信時の「パスワード」自動送信
送信時の「パスワード」を自動送信するか設定します。

※自動送信を許可する場合は、初期設定として「自動送信する」または「自動送信しない」を選択します。

■[システム管理]＞[共通設定]



© NEOJAPAN Inc.

05 メールサーバーを設定する

ファイル転送機能で使用する送信メールサーバーの設定を行います。

■送信メールサーバー
ファイル転送で使用するメールサーバーを設定します。

■送信元メールアドレス
差出人のメールアドレスを設定します。

※ 「04.ファイル転送の共通設定を設定する①」-[個人毎の差出人設定]で「共通の差出人を設定する」を選択した場合、本項目で設定した値が差出人のメールアドレスとなります。

■送信メールサーバー確認
メールアドレスを入力して[送信]ボタンを押すと、入力したメールアドレスへ配信確認メールを送信し、送信可能か事前に確認できます。

※送信メールサーバー設定で入力したメールサーバーからメールを送信します。

■[システム管理] > [送信メールサーバー設定]



© NEOJAPAN Inc.

06 メール本文を設定する

ファイル送信時に使用するメール本文の初期値を設定します。

メール本文を直接入力します。

本文中に以下の予約語を入力することで、
ファイル送信時に宛先氏名などを自動的に挿入することができます。

<予約語>
$TONAME$：宛先氏名
$TOADDR$：宛先メールアドレス
$DURL$： ダウンロードURL
$LIMIT$： 公開期限

※ダウンロードURLの予約語は必須となります。

■[システム管理] > [メール本文設定]



© NEOJAPAN Inc.

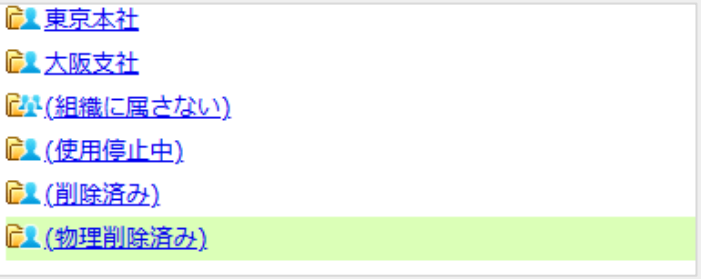
07 各ユーザーの送信履歴を管理する①

各ユーザーのディスク利用状況の確認や送信履歴・ダウンロード履歴の監査が行えます。

①選択した組織に所属するユーザーを一覧に表示します。

ポイント

「(物理削除済み)」を選択すると、物理削除済みのユーザーの送信履歴も確認できます。



②各ユーザーの使用容量が表示されます。
使用容量のリンクを押すと、対象ユーザーの送信履歴の確認、ダウンロード中止ができます。

③送信履歴一覧で件名のリンクをクリックすると、対象のファイルの詳細画面が表示されます。

次のページ

■[機能管理] > [ファイル転送管理]



アップロード容量が制限されている場合、
グラフにマウスを合わせると、
対象ユーザーの使用容量が確認できます。



■送信履歴一覧

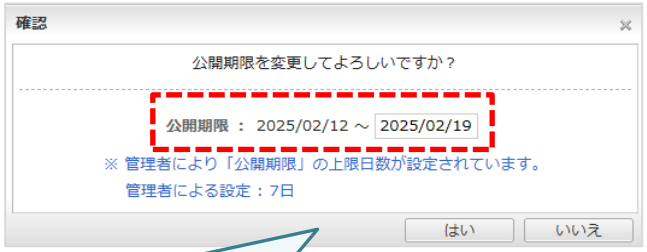


© NEOJAPAN Inc.

07 各ユーザーの送信履歴を管理する②

対象ユーザーが送信したファイルの詳細を確認します。

①公開期限を変更することができます。



「04.ファイル転送の共通設定を設定する①」
-「公開期限の上限日数」で設定した上限内でのみ変更が可能です。
※変更できる日付が存在しない場合は、[公開期限の変更]ボタンは表示されません。

②ダウンロードを中止することができます。

中止にすると、[公開期限の変更]および[ダウンロードの中止]ボタンは非表示となります。

③アップロードしたファイルを削除します。
※削除したファイルは復元できません。十分ご注意ください。

■対象ファイルの詳細画面



© NEOJAPAN Inc.